

東京 PCB 処理事業所 今後の処理見通し 当初計画 (2023 年度)

(2023.3.9 東京 PCB 処理事業部会資料抜粋)

4. 東京事業所での処理対象物の処理見通し

以下では、東京事業所での処理見通しについて、処理が完了した変圧器を除き、コンデンサー等の種別並びに区分(大きさ)等に分けて、その詳細を記載する。

1) コンデンサー

コンデンサーの今後の区分別(大きさ別)のそれを表1に示す。なお、極小型コンデンサーは、先述した平成26年の「PCB廃棄物処理基本計画」の改訂により安定器とともに北海道事業所に処理依頼することとなった。したがって、この分については後述の「東京事業エリア分の他事業所での処理予定」で触れる。また、コンデンサーの一部6,925台は、同じく「PCB廃棄物処理基本計画」改訂にともなって北九州事業所で処理された。この項も同様に後述する。

2022年度4月から2月までに計520台が新規登録された。新規登録のうち、新規発見台数は518台であったが、これらとは別に2021年度以前に発見された2台の未登録コンデンサーがあり、2022年度になってから自治体が代執行のため新規に登録したことから、当該期間の新規登録件数は520台となったものである。なお当該期間の新規発見台数518台のひと月当たりの処理台数は47台と想定して、2023年度は新規発見台数を564台と、2022年度中に登録が済み2023年度処理対象となる29台を上期に加味し、上期311台、下期282台、計593台とした。

なお2022年度から2023年度へ処理が繰り延べとなった29台について、25台は直近4ヵ月ほどの間に新規に登録されたもので、処理意思はあるものの事務手続の遅延や不備、各種費用に対する資金繰り等により本年度内に中間処理が完了しないもの、また3台は各種手続や資金繰りのため依然として使用中となっているもの、残る1台は自治体が代執行手続も視野に入れつつ環境省関東地方環境事務所とともに保管者に対応中のものである。

今後の掘り起こし調査で判明した量については、早期に自治体等との連携のもとで精査し、処理見通しに反映させる予定である。

① 超大型コンデンサー

- ・東京事業エリアの民間企業が保有する超大型コンデンサーの一部は2015～2018年度に北九州事業所で処理は完了している。
- ・2022年度は4台の処理を計画しており、2月までに4台すべての処理が完了している。

② 大型コンデンサー

- ・JESCO登録されている東京都内のコンデンサーの処理進捗率は2014年度末で90%を超えたため、2015年度からコンデンサー処理対象の主体を神奈川県・千葉県・埼玉県の3県に移している。
- ・2015～2017年度は多量保管事業者の多くが北九州に搬出するため、東京事業所では2015年度から少量保管事業者ターゲットを絞り、搬入半年前に行う少量保管事業者向け説

明会を各県ごとに年8～10回会場を変えて開催している。2018年度以降もこうした対応を継続している。

- 2022年度は1,373台、2023年度は2022年度登録分及び想定値である追加登録見込分を合わせ、247台を処理見通しとしている。

③ 小型・超小型コンデンサー

- 小型・超小型コンデンサーの処理については、2022年度は666台、2023年度は2022年度登録分及び想定値である追加登録見込分を合わせ、346台を処理見通しとしている。

表 1 コンデンサーの区分別の処理計画

単位：台

処理事業所/ 区分	項目	2021年度 までの 処理量 *1	年度					累計	処理 対象量 *4	
			2022		合計 ① + ②	計画	2023			合計 *2
			4-12月、 2023/1.2月 実績 ①	2023/3月 見込み ②						
総計	総計*4	90,007	1,951	93	2,044	2,221	593	2,637	92,644	92,644
	登録	89,428	1,951	93	2,044	1,889	29	2,073	91,501	
	未登録	—	—	—	—	1	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (97.2%)	— (99.3%)	—	— (99.4%)	331	564 (100%)	564	564	
東京事業所	台数	82,503	1,951	93	2,044	2,221	593	2,637	85,140	85,140
	登録	82,503	1,951	93	2,044	1,889	29	2,073	84,576	
	未登録	—	—	—	—	1	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (96.9%)	— (99.2%)	—	— (99.3%)	331	564 (100%)	564	564	
	試運転	579	—	—	—	—	—	—	579	579
北九州事業所	台数 (累積進捗率)	6,925 (100%)	—	—	—	—	—	—	6,925	6,925
超大型	東京処理分	483	4	—	4	4	—	4	487	487
	登録	483	4	—	4	4	—	4	487	
	未登録	—	—	—	—	—	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (99.2%)	— (100%)	—	— (100%)	—	— (100%)	—	—	
	北九州処理分	205	—	—	—	—	—	—	205	205
大型	東京処理分	64,603	1,345	28	1,373	1,559	247	1,620	66,223	66,223
	登録	64,603	1,345	28	1,373	1,341	21	1,394	65,997	
	未登録	—	—	—	—	1	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (97.6%)	— (99.6%)	—	— (99.6%)	217	226 (100%)	226	226	
	北九州処理分	5,260	—	—	—	—	—	—	5,260	5,260
小型	東京処理分	9,331	240	27	267	246	105	372	9,703	9,703
	登録	9,331	240	27	267	233	5	272	9,603	
	未登録	—	—	—	—	—	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (96.2%)	— (98.6%)	—	— (98.9%)	13	100 (100%)	100	100	
	北九州処理分	1,294	—	—	—	—	—	—	1,294	1,294
超小型	東京処理分	8,074	361	38	399	411	241	640	8,714	8,714
	登録	8,074	361	38	399	310	3	402	8,476	
	未登録	—	—	—	—	—	—	—	—	
	追加登録見込 *3 (累積進捗率)	— (92.7%)	— (96.8%)	—	— (97.2%)	101	238 (100%)	238	238	
	北九州処理分	166	—	—	—	—	—	—	166	166
極小型	東京処理分 (累積進捗率)	12 (92%)	1 (100%)	—	1 (100%)	1	— (100%)	1	13	13

*1 中間処理完了日(マニフェスト)ベースにおける、2021年度までの処理済台数。

*2 2022年度以降の処理対象物台数(2023年3月1日時点の登録・未登録分集計値に追加登録見込台数の値を加えたもの)。

*3 追加登録見込の台数および内訳は、2022年度4月～2月の新規登録実績に基づく。

*4 東京処理分に、試運転、北九州処理分を加えた処理台数。

2) 廃 PCB 油

- ・ 廃 PCB 油の処理見通しを表 2 に示す。
- ・ JESCO に登録されている PCB 油のうちの約 80%を占めているリン含有 PCB 油の処理については、2020 年 4 月から本格的処理を開始した。
- ・ リン含有 PCB 油の処理は 2021 年度末までにタンク内すべてとなる 282t の処理(試運転分を含む)が完了した。

- ・廃 PCB 油(リン含有 PCB 油を除く)については、当初計画では 2021 年度末までに処理対象量のすべての処理が完了すると見込み 2022 年度の処理は 0t としていたが、実際には前年度分の繰り越し分等があったことから、2022 年度の推定処理量は 1,558kg とした。

3) 廃粉末活性炭

- ・廃粉末活性炭の処理見通しを表 10 に示す。2015 年度よりスラリー化設備を増設し、同年より北九州並びに大阪事業所から受入れ・処理を開始した。
- ・大阪事業所分の廃粉末活性炭について、今回の 2022 年度 2 月時点での推定処理量は、実績を踏まえ 29.8t に修正した。あわせて 2023 年度予定処理量として 21.6t を追加した。その結果、大阪事業所からの全処理対象量は、233.2t から 219.9t となった。

表 2 廃 PCB 油と廃粉末活性炭の処理見通し

単位 kg

種別・区分	2021年度 までの 処理量	年度						累計	処理 対象量	
		2022			2023	合計				
		4-12月, 2023/ 1.2月実績 ①	2023/3月 見込み ②	合計 ① + ②			計画			
廃PCB 油	重量 (累積進捗率)	359,840 (99.5%)	1,802 (99.997%)	1	1,803 (99.997%)	1,871	10 (100%)	1,813	361,653 (100%)	361,653
	廃PCB (リンを含まない)	78,271	1,557	1	1,558	1,626	10	1,568	79,839	79,839
	リン含有PCB油	281,569	245	—	245	245	—	245	281,814	281,814
廃粉末 活性炭	受入	176,528	25,906	3,414	29,320	39,229	21,600	50,920	227,448	227,448
	北九州	7,557	—	—	—	—	—	—	7,557	7,557
	大阪	168,971	25,906	3,414	29,320	39,229	21,600	50,920	219,891	219,891
	処理 *1 (累積進捗率)	176,064 (77.4%)	25,301 (88.5%)	4,483	29,784 (90.5%)	39,200	21,600 (100%)	51,384	227,448 (100%)	227,448
	北九州	7,557	—	—	—	—	—	—	7,557	7,557
	大阪	168,507	25,301	4,483	29,784	39,200	21,600	51,384	219,891	219,891

*1 廃粉末活性炭は希釈・スラリー化して投入・処理するが、表示は希釈前の活性炭重量値である。